

札幌商工会議所だから学べる、実践ノウハウを修得

中小企業、小規模事業者を取り巻く
さまざまな課題に対して、適切な経営支援ができる
実践力の高い経営コンサルタントを養成します。

- 中小企業支援団体の組織ノウハウを有し、約2万社の会員を擁する札幌商工会議所が運営
- 実務経験豊富な講師陣による最新の課題に応じた指導
- 行政・関係団体等の最新施策情報を盛り込んだ研修
- 会議所のネットワークを最大限に利用した情報提供、人脈形成ほか充実のフォロー体制



指導員の声 ▶ 演習・実習指導員 中小企業診断士 笹 洋彰氏

経済環境の変化に伴い、中小企業も厳しい経営を余儀なくされている中、今こそ成果を出す中小企業診断士が求められています。このように成果を上げられる中小企業診断士を輩出しているのが『札幌商工会議所 中小企業診断士登録養成課程』です。私たちの特色は、コンサルティング実務第一線で活躍している講師を幅広く揃えていることです。そして、実務で成果を上げてきた手法やノウハウに基づく指導をしています。これらは、SWOT分析だけではない現状分析手法や戦略策定のための手法、販売戦略に基づく具体的販売方法から製造業のための工程管理まで幅広いものです。ぜひとも、札幌商工会議所でこれらの手法・ノウハウを身に付けられて、中小企業に必要とされる中小企業診断士を目指して頂きたい。



修了生の声 ▶ 第4期修了生 越川 大輔氏

私にとって、養成課程での6か月間は、多くの学びと刺激を得ることができ、振り返れば非常に充実感に満ちた毎日でした。日々の演習・実習では、事務局の万全なサポート体制の下、様々な領域で活躍されている現役の診断士など多くの講師陣から「実践に裏打ちされた知識・理論」を学ぶことができ、全国から集まった多彩な経歴を持つ第4期24名の仲間との出会いは、「かけがえのない財産」となり、その仲間とともに深く考え、交わした議論は「自分自身の成長」に繋がりました。中小企業診断士は知識・理論を現場に即して活用できる実践力・応用力が求められ、また、幅広い人的ネットワークが必要となります。札幌商工会議所の養成課程で私は、演習・実習を通じて「現場に即応できる実践力・応用力」を身に付けることができ、多くの講師陣や受講生との「人的ネットワーク」を得ることができたと感じており、これから受講を考えている方には強くオススメです。

実習先 A社の評価

自社の経営について第三者の目から見てもらいたく、今回の実習を受け入れました。外商や競合店調査がわかりやすく、具体的に数値や表で説明もあり、問題点を指摘するだけでなく改善案を示してもらえたことが大変ためになりました。認識していなかった課題が明確になり、現在、実習生の報告を基に改善に取り組んでいます。

ほかの実習先からも
毎回高評価をいただいています。

一般的な受験による資格取得



研修期間 6か月 演習だけでなく、実際に5社の診断を行います。

経営診断Ⅰ



演習 (合計264時間)

- 経営戦略 ● 生産マネジメント
- マーケティング・営業マネジメント
- 店舗施設マネジメント
- 人材マネジメント ● 情報化
- 財務・会計 ● 助言能力

事例を用いた演習を通じて中小企業診断士に必要な応用能力を修得する。



実習 (合計140時間)

- 流通業経営診断実習
- 製造業経営診断実習

各部門の現状分析、課題発見、または経営改善レベルの提言ができる診断スキルを修得する。中長期的な経営戦略を踏まえつつも、現状の経営路線を是認したうえで、の最適解の提言が中心となる。

経営診断Ⅱ



演習 (合計120時間)

- 総合経営 ● 流通業・製造業総合
- イシュー毎の実務的助言
創業・ベンチャービジネスモデル支援
経営革新 企業再生 国際化 など

札幌校 独自科目

- 観光分野 ● 事業承継

経営診断Ⅰを踏まえ、経営診断や改善提案に必要なより高度な実践能力を修得する。



実習 (合計210時間)

- 戦略策定実習Ⅰ ● 戦略策定実習Ⅱ
- 経営総合ソリューション実習

経営環境分析、経営戦略確立、または経営革新レベルの提言ができる診断スキルを修得する。現状の経営路線の変革を考慮に入れた戦略経営の推進のための最適解の提言が中心となる。

修了

中小企業診断士 登録



第4期生は、24名中北海道内13名、道外からは11名が東北、関東、中部、関西、四国、九州と全国各地から参加いただきました。